



北っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ
家庭・地域に帰します！

◇教育目標：夢に向かって輝く子 ☆あきらか ☆きよらか ☆すこやか ☆
◇重点目標：かしこく よりよく たくましく 学ぶ北っ子の育成

三つ子の魂百まで

校長 大野 昌 広

かすかな春の匂いを感じる頃になりました。しめくりの3学期。卒業式・修了式の日まであとわずかになりました。子どもたちは、朝読書で一日をスタートし、日々元気にたくましく過ごしています。

ことわざ「三つ子の魂百まで」という言葉があります。「幼児期の経験や性格は、大人になってもなかなか変わらない」という意味です。このことわざの歴史はかなり古く、紫式部「源氏物語」(平安時代)が由来であるといえます。「筆取る道と碁打つこととぞ あやしう魂のほど見ゆるを(現代語訳：筆で書くことや碁を打つということは、不思議なもので生まれ持ったものがある)」ということが書かれています。このことが「三つ子の魂百まで」ということわざになったそうです。

人格形成は、遺伝、環境、教育の3要素が大きく関係しており、その土台ができる最終段階は、10歳頃(小学校4～5年)とされています。特に、幼児期は、人格形成の基礎を築く上で、非常に重要な時期です。

文部科学省は、全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、学校教育法等に基づき、小学校、中学校、高等学校等ごとにそれぞれの教育の目標や大まかな教育内容を定めています。これを「学習指導要領」といいます。この幼稚園版が「幼稚園教育要領」。19ページからなる「幼稚園教育要領」には、「幼児期が終わるまでに育てほしい10の姿」が示されています。

- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

この中の②④の説明された部分を転載しますが、この10の姿は、義務教育を終え、高校生になった時点でも、はたして身に付いているだろうか、大人でもむずかしいかもしれないと感じます。

②自立心

身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

④道徳性・規範意識の芽生え

友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

文部科学省は、令和4年度から今年度までの3年間にわたって、「幼保小の架け橋プログラム」という事業を行うため、全国19のモデル地域を採択しました。北海道からは、えりも町と佐呂間町が選ばれました。先日、3年間の研究成果の報告会が行われました。私もオンラインで参加しました。この報告会では、幼児期から小学校入学段階までの教育の重要性が全国の自治体から発表があり、あらためて幼児教育と小学校教育の接続の重要性とともに、家庭と地域との連携・協働の大切さを認識しました。

紫式部が生きた平安時代の平均寿命は、男性が33歳、女性が27歳だったそうです。日本の敗戦直後は男性が50.1歳、女性が54.0歳でした。WHO加盟国のうち、196の国と地域を対象にした最新の世界の平均寿命(2021年)は、71.4歳。日本は84.5歳で世界一の長寿国(男性81.7歳《世界2位》、女性が87.1歳《世界1位》)。今や、人生100年時代と言われています。人生100年時代とは、人間の寿命が伸びたことだけでなく、生き方や働き方に大きな変化が出てきたことを表現しています。もともとは、イギリスのビジネススクール教授Lynda Gratton(リンダ・グラットン)とAndrew Scott(アンドリュー・スコット)のベストセラー「LIFE SHIFT(ライフ・シフト) 100年時代の人生戦略」(東洋経済新報社 2016年)の中の言葉です。この本が出版された翌年(2017年)に亡くなった安倍総理大臣が総理大臣官邸で第1回人生100年時代構想会議を開催しています。この会議は、人生100年時代を見据えた経済・社会システムを実現するための政策のグランドデザインに係る検討を行うことを目的にしています。その資料の中に、「2007年に日本で生まれた子供については、107歳まで生きる確率が50%もある」と記されています。こうなると、私たちは一生涯にわたって学び続け、健やかに安心して過ごし、活躍していくことが重要になってきます。

日本人の平均寿命が平安時代と比べて大きく伸びたとはいえ、幼児期における教育の重要性は変わりません。幼稚園、保育園、認定こども園と小学校の接続、同時に小学校と中学校の接続を該当教育機関及び関係機関と丁寧に連携し、子どもひとりひとりの現在と未来への架け橋の役割をしっかりと行っていきたいと考えています。

令和6年度の修了まで1週間。引き続き、ご支援・ご協力をお願いします。

「6年生を送る会」を開催しました!

3月6日(木)の3校時に体育館で「6年生を送る会」を開催しました。5年生が中心となって企画・運営を行い、各学年から心こもった出し物が披露されました。とてもあたたかな雰囲気の中での発表となりました。全校児童の大きな力を感ずることができた瞬間でした。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

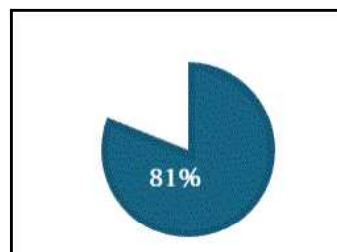
ベルマーク集計へのご協力ありがとうございました

3月6日(木)にベルマーク集計作業を行いました。お忙しい中、本当にありがとうございました。



**たくさんの保護者の皆様
参観日への出席ありがとうございました**

2月の参観日には、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。参加率も非常に高い結果となりました。今後も、児童の頑張りを見守っていただきたいと思います。



4月の行事予定

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 7日(月) 着任式・始業式(2~6年)
4時間授業(給食なし) | 17日(木) 全国学力・学習状況調査
(国・算・理 6年) |
| 8日(火) 入学式・交通安全街頭指導① | 委員会①・尿検査 |
| 9日(水) 3時間授業(1年) 11日(金)まで
4時間授業(2~6年)
街頭下校指導(1年) | 19日(土) 全校参観日 2時間授業
(学年学級懇談 PTA総会) |
| 10日(木) 下校指導(全学年)
二計測(4~6年) | 21日(月) 振替休業日(19日分) |
| 11日(金) 視力検査(4・6年) | 22日(火)~25日(金)
連携週間・4時間授業 |
| 14日(月) 1年生給食開始
視力・聴力検査(2・5年) | 22日(火) 全国学力・学習状況調査
(質問調査 6年) |
| 15日(火) 視力・聴力検査(1・3年) | 28日(月) 避難訓練(火災) |
| | 29日(火) 昭和の日 |